

第17回 新たな地域精神保健医療体制の構築に向けた検討チーム	
平成23年6月15日	資料

医療法人エスポール出雲クリニック

高橋幸男先生提出資料

認知症患者への精神科診療所の取り組み

医療法人 エスポアール出雲クリニック
高橋幸男

1) 島根県

人口 71.8 万 高齢化率 29.1% (全国第 1 位) 長寿率 (全国第 1 位)
認知症疾患センター (地域型) 1 か所 (島根大学病院・出雲市)

2) 出雲圏域

人口 17 万

外来・入院：大学病院 1、県立中央病院 1、県立精神科病院 1

私立精神科病院 1

計 4 施設

外来：公立総合病院 1、クリニック 7

計 8 施設

3) 自己紹介

日精診、認知症等高齢化対策委員会・委員長

認知症サポート医

島根県認知症対策検討委員会・副委員長

出雲市介護保険運営協議会委員 (医師会代表・認知症専門医)

認知症高齢者支援強化検討会・代表委員

島根認知症研究会 (島根大学と関連病院)・委員

島根認知症ケア研究会・代表世話人

島根大学医学部臨床教授

4) 医療法人エスポアール出雲クリニック

精神科診療所

平成 3 年 4 月 1 日、開院。

スタッフ

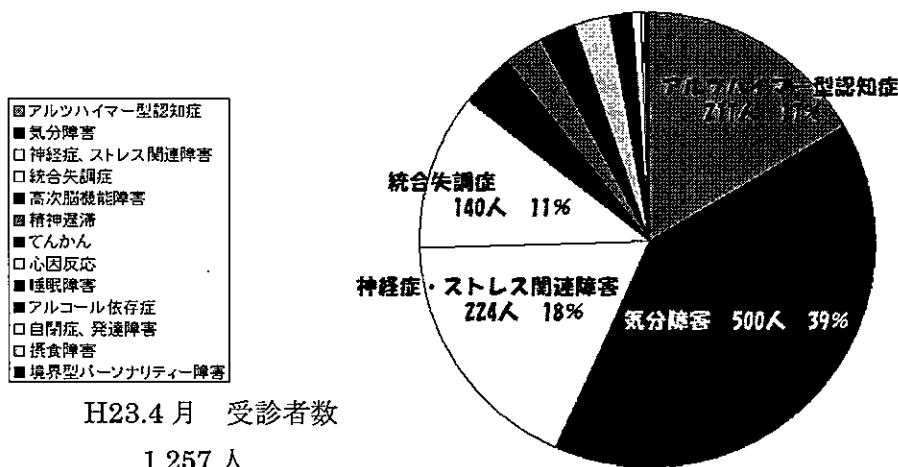
医師 3、看護師 8、精神保健福祉士 5、作業療法士 4、臨床心理士 6

言語聴覚士 1、介護福祉士 11 介護支援専門員 5 事務 4 他 介護職など

【医療】

○外来

外来受診者疾患別割合 (H23.4 月)



- 重度認知症患者デイケア
- 精神科デイケア
- 高次脳機能障害デイケア

【介護】

- 小規模多機能型居宅介護施設
- 認知症高齢者共同生活介護施設

5) 重度認知症患者デイケアの状況、効果

平成 5 年 3 月開設

定員 15 名／日

月曜日～土曜日の午前 8 時 30 分から午後 4 時まで

スタッフ：精神科医師 1、看護師 1、作業療法士 1、精神保健福祉士 1、
介護福祉士 2、介護職 2 の 8 名のほかに運転手 2 名、計 10 名。

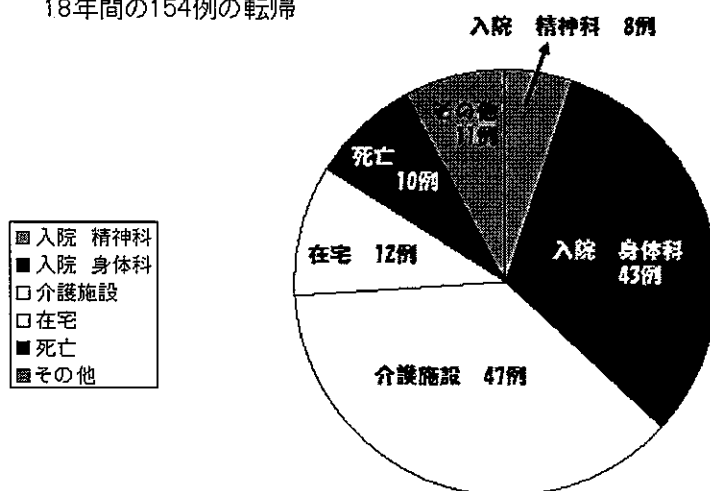
現在登録者数 27 名

診断名：AD 19 VaD 1 DLB 3 若年性AD 4

心理劇の技法を援用した集団精神療法的かわりを行う。

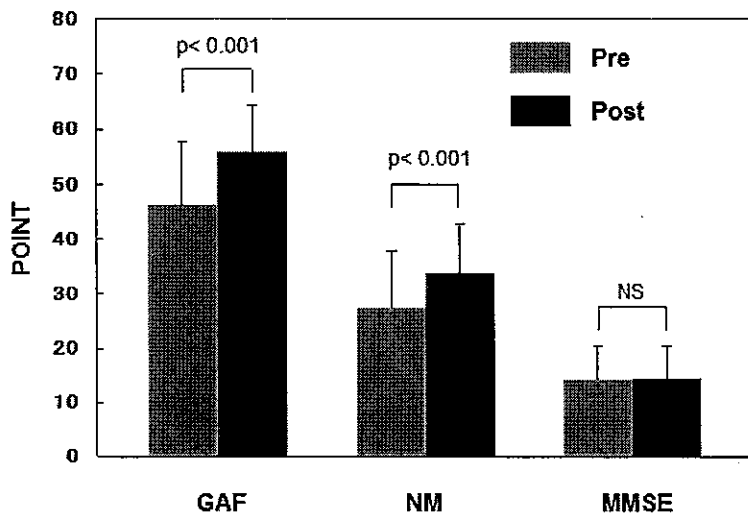
○18 年間の 154 例の転帰

18年間の154例の転帰

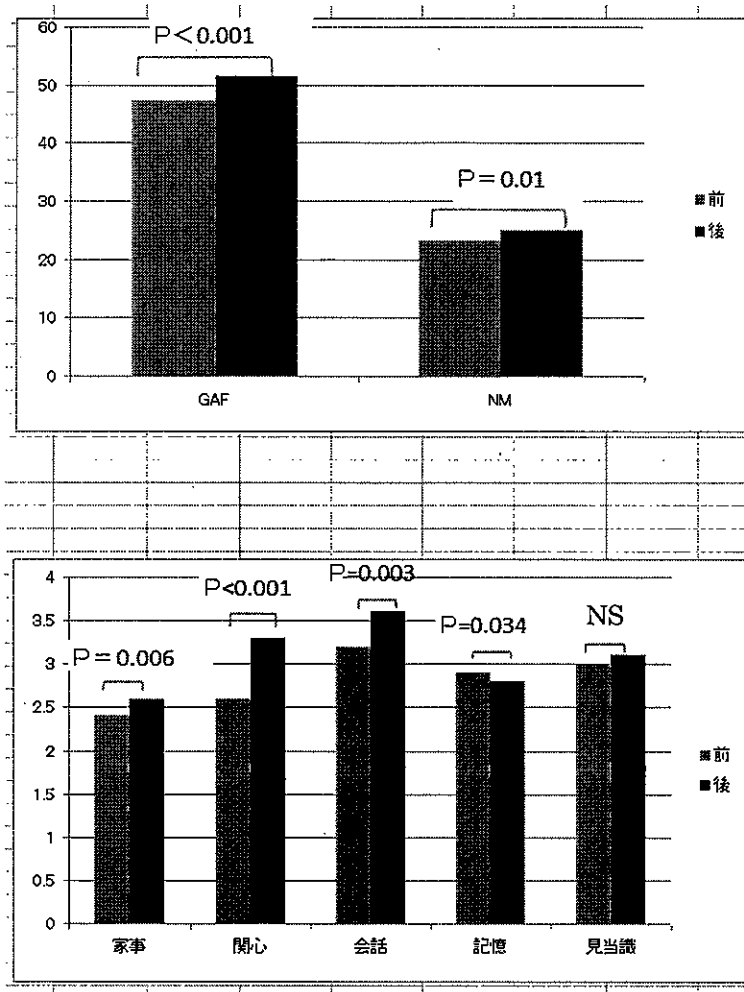


○効果

スケール別デイケアの効果



全国調査 スケール別ケア結果



6) 早期診断への取り組み

○交流塾

交流塾の目的

- 1) 認知症とはどういう病なのか
- 2) 認知症を病むとはどういう事態なのか
- 3) 認知症の人たちが示す周辺症状はどうして起こるのか
- 4) 認知症をやんでどう生活したらよいのか
- 5) 認知症の早期発見・早期対応の大切さ
- 6) 認知症の予防

毎月1回、4ヶ月を1クールとしてコミュニティセンターに出かける。
100回を迎え、3000人近くの市民と交流。

認知症サポーター養成

出雲市のキャッチフレーズは「ぼけても笑顔で暮らせる街」

○専門相談窓口

外来診療 認知症の人の立場に立った相談・支援

参考：クリニシアン

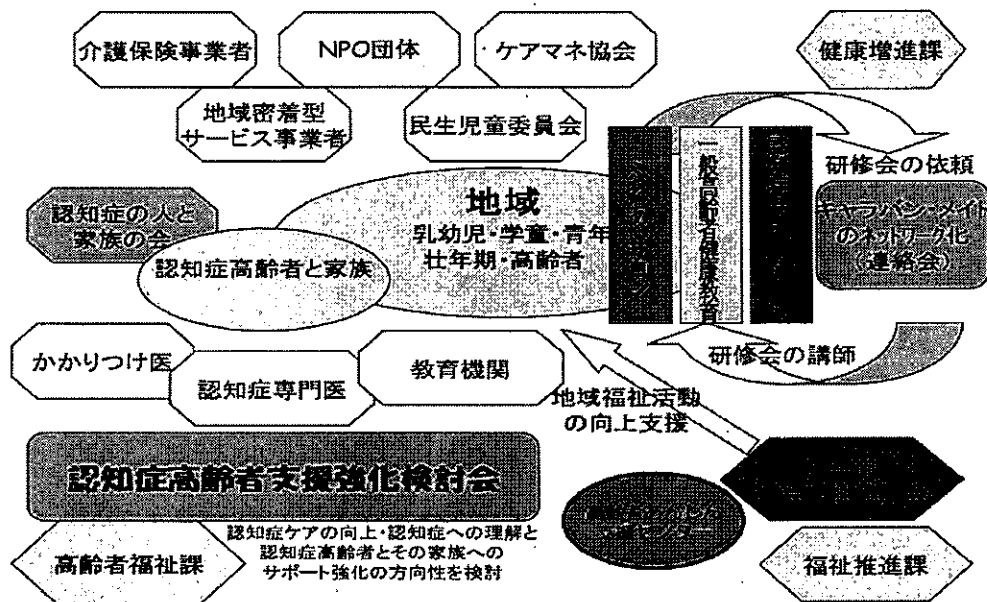
○専門医療機関との連携の状況

連携はスムーズ

鑑別診断を必要とする事例は少ない（島根県の調査でも少ない）

認知症高齢者の支援強化対策について

1. 認知症高齢者の支援強化検討イメージ



7) 地域ケア事業所との連携の状況

連携はスムーズ

嘱託医 特別養護老人ホーム 2ヶ所
グループホーム 2ヶ所

認知症支援ネットワーク

